

令和8年度兵庫教育大学教員研修プログラムシラバス

講習ID	26015										
講習名	知っておきたい！防災・減災－台風・高潮、地震・津波、地球温暖化－										
講習活用区分	<input type="radio"/>	自主研修	<input type="radio"/>	中堅教諭等資質向上研修（兵庫県、神戸市、堺市）							
	<input type="radio"/>	兵庫県15年研・20年研等									
実施日時	令和8年8月4日（火） 10:00～16:00								振替対応	無	
募集人数	20人		最小開講人数	15人							
実施形態・会場	対面型										
	津波・高潮ステーション				教室	未定					
対象校種	<input type="checkbox"/>	保育士	<input type="checkbox"/>	幼稚園教諭	<input type="checkbox"/>	小学校教諭					
	<input type="checkbox"/>	中学校教諭	教科指定：	無	<input type="checkbox"/>	高等学校教諭	教科指定：	無			
	<input type="checkbox"/>	特別支援学校教諭		養護教諭		栄養教諭	その他対象：				
対象職位	<input type="checkbox"/>	若手	<input type="checkbox"/>	中堅	<input type="checkbox"/>	ベテラン	<input type="checkbox"/>	学校管理職		トップリーダー	
担当講師	講師1	氏名：	中條 壮大			所属：	大阪公立大学				
	講師2	氏名：	白川 達哉			所属：	大阪府西大阪治水事務所				
	講師3	氏名：	青木 伸一			所属：	大阪大学				
	講師4	氏名：				所属：					
	講師5	氏名：				所属：					
	講師6	氏名：				所属：					
到達目標	小中高の理科・社会に関する内容を中心に、見学および実験実習を取り入れ、津波・高潮を中心とした災害現象およびその対策に関する理解を深め、生徒の学習を促進するための知識や経験を得ることを目的とする。										
講習目的・内容	<p>東日本大震災以降、地震・津波による災害が国民の関心を集め、防災教育の必要性が高まっている。本講習では、地震・津波、台風・高潮など災害を引き起こす自然現象の基礎知識を講義・実習で学ぶ。津波・高潮災害の啓発拠点である津波・高潮ステーションの見学を行い、防災・減災に関する基本的な理解を深める。さらに今後の教育で、地球温暖化について学ぶことは重要といえるため、最新の気候変動の影響評価研究について概説する。</p> <p><input type="checkbox"/> 探究活動を含む <input type="checkbox"/> 省察を含む</p>										
講習計画	【時間】		【内容】								
	10:00	～	10:10	オリエンテーション							
	10:10	～	11:40	見学1（津波・高潮ステーション） 地震、津波発生時の対応などを”見て、聞いて、触って”楽しく学べる体験施設 ※講義室での質疑応答を行う予定							
	12:30	～	13:20	講義1（地震・津波） 地震と津波のメカニズムと過去の災害事例と今後の備えを紹介							
	13:25	～	14:15	講義2（台風・高潮） 台風と高潮のメカニズムと過去の災害事例と今後の備えを紹介							
	14:20	～	15:10	講義3（地球温暖化と今後の防災） 地球温暖化による気候変動と台風、高潮・高波などのメカニズムと今後の備えを紹介							
	15:25	～	15:55	グループディスカッション 振り返りのグループワークと今後の教育に活用できるワンポイント（実験、見学先紹介など）							
	15:55	～	16:00	アンケート							
		～									
	～										
受講者の方へ	<p>・各会場の空調につきまして、当日の気温等に応じて調整しておりますが、会場によっては、どうしても吹き出し口とその他の場所で温度差が出てまいります。講習当日は体温調節のしやすい服装でお越しください。</p>										
その他	<p>・本講習は地域センター事業の一環として無償で行います。</p>										